

システム特長 (スマートフォン・ハンディナース連動)

業界初

ナースコールのスマートフォン連動

情報処理能力、表示能力を活用した、看護のための新しいモバイルソリューションです。



スマートフォン



SV9500

※スマートフォン連動は、日本電気株式会社UNIVERGE SV9500のみ対応。(2014年3月現在)
 ※スマートフォンとハンディナース (PHS) の併用はできません。

画面で呼出先を選択

放送やチーム呼出、選局呼出などは、画面で場所を選択して直感的に呼び出せます。



呼出先を選択

放送

親機呼出

呼出先へコールバック

処置内容の登録

患者さんへの処置内容をその場で登録できます。登録した情報は、呼出履歴の中に反映されるので、看護日誌の作成などに活用できます。



処置内容を選択

呼出履歴に反映

一斉同時呼出 (16台まで)

端末をほぼ同時に呼び出すので、素早い対応が可能。どの看護師さんが対応したのかもわかります。



ほぼ同時に呼出

患者さんの様子や来訪者を確認

カメラ付玄関子機の映像や、病室や共用部のカメラ映像の確認のほか、電気錠やオートドアの解錠操作が手元で可能です。



カメラ映像を表示

ハンディナース (PHS) システム連動

巡回などでフロアを移動しても患者さんからの呼出に応答できます。



ハンディナース

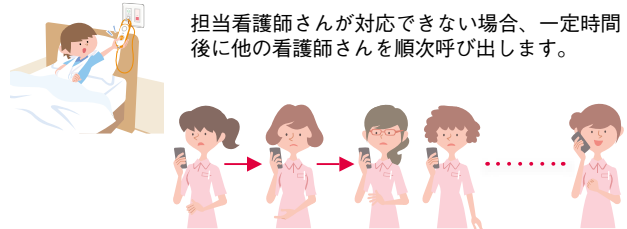


ハンディナース主装置

スマートフォン・ハンディナース (PHS) 共通機能

呼出スライド機能

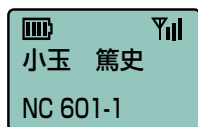
担当看護師さんが対応できない場合、一定時間後に他の看護師さんを順次呼び出します。



他の看護師さんを呼出

患者名表示に対応

呼出種別、部屋番号・ベッド番号とともに、親機に登録された患者名も表示されます。一目でどの患者さんから呼ばれているかがわかります。



※表示内容は接続するPBX主装置、ハンディナース (PHS) の組合せにより異なる場合があります。

担当者設定・呼出スライド設定

勤務帯ごとの担当者設定や呼出スライド設定は親機のタッチパネル画面で簡単におこなえます。



ハンディナース担当者設定画面